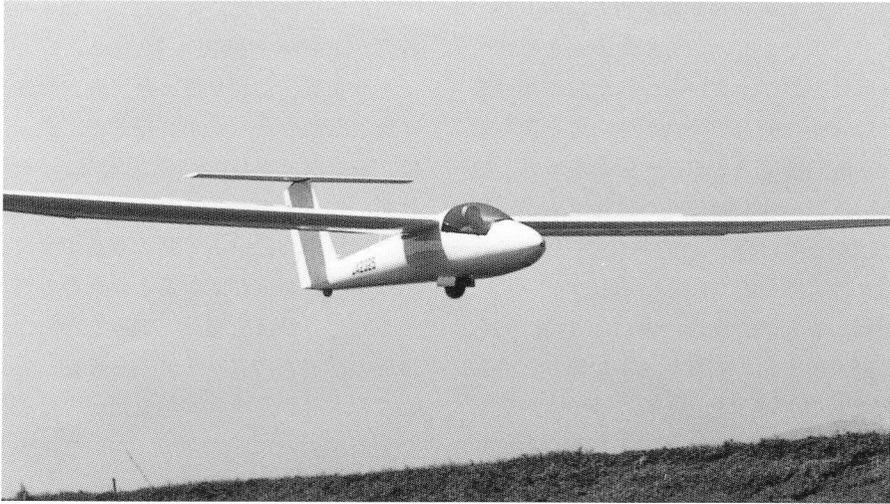


うちの機体

日飛ピラタス B4 型 “ARION” JA2325

— 大阪電気通信大学 —

大阪電気通信大学 昭和46年卒 多田公彦



B4 を購入したのは一昔半も前の1984年5月の事で当時の記憶も日々薄れて行く今日この頃14年前にバックトゥザフューチャーの心境で思い付くまま書かせて頂きます。

愛称アリオンの名付け親は当時の現役学生で、由来は聞いた事はあるのですが忘却の彼方に飛んで行きました。

電通の機体はこの B4 で 4 機目になりますが、複座のプラニックの愛称が松本零士氏のシリーズに出てくる「我が青春の Arcadia」からの引用で、どちらも禁句の入らないアルカデア、アリオンの電通金属機シリーズを構成しています。電通の愛称には「し」と発音する文字は禁句と成っていて、1・2号機の愛称が「信貴」「アルシオン」と命名したところ短命に終わり、当時の学連某大教官のたまう所では2機とも「し」=死の文字が入っていて縁起が宜しくない云々、正に神様のお言葉でした。

この B4 も初飛行以来順調に今日まで飛び続けて来たのではなく、1989年には曲技飛行の失敗からオーバーロードとなり主翼に見事な縦皺を残して飛行禁止に、一時は修理不能と判断され新人勧誘の目玉として、毎年4月に校庭で組み立てられる飛べない翼に甘んじる運命となりました。1993年に修理完成し、以来現在は主に福井での専技協の講習会で飛行しています。

機体購入の目的は全国大会を自校の機体で出場するのが目的でした。プラスチックは高くて手が出ない、でも単座が欲しいと言っている所に東京のOBからB4安売りしてるのでーの情報有り即、日飛に電話すると安売りとは言わなかったけど値段はプラスチックの機体に比べて約半値、これしか無い！

後日聞いた所では、日飛がグライダー生産を止めるので最終生産機をバーゲンセールしたそうです、バーゲンでグライダーを買ったのは電通だけでしょうね。